



上天草市立上天草総合病院

## 地域医療連携通信

## あこウ

上天草総合病院理念  
信頼される地域医療  
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部 (直通)

電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547

住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール: [kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp](mailto:kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp)

発行責任者:地域医療支援部長 福田 誠

## 赴任のご挨拶

はやかわ かなみ

内科 早川 香菜美



みなさんこんにちは。  
今年10月より内科医として赴任してまいりました早川香菜美(はやかわかなみ)と申します。自治医科大学を卒業後、熊本大学医学部付属病院、熊本赤十字病院で初期研修医として研鑽を積み、地域医療推進機構人吉医療センター総合診療科での勤務を経て上天草総合病院に着任いたしました。現在は内科全般、救急医療について勉強しております。月曜日、火曜日、金曜日の当院での外来診療のほかに、第1・3木曜日の午前は湯島診療所での外来診療にも携わらせていただいております。

私自身の専門領域としては「総合診療医」(General Practitioner; Generalist)を目指して日々研鑽を積んでおります。総合診療とは患者様の特定の臓器に着目するのではなく、地域に住むあらゆる年齢、性別の患者様の様々な健康問題に向き合って、患者様自身はもちろんのことご家族、他職種と協力しながら診療にあたります。まだまだ若輩者であり、多くの方々に支えられながら日々診療にあたらせていただいております。少しでも皆様のお役にたてるよう、自分の理想とする医師像に近づけるよう精進してまいります。

なぜ私が総合診療を志したかといいますと、ありきたりではありますがドラマのDr. コトー診

療所に影響を受けた部分が多くあります。島の診療所でそこに住む島民の年齢、性別に関係なくあらゆる健康問題に真摯に向き合い、島の一員として診療をしている姿が私の理想とする医師像となりました。今後この上天草地域で地域の一員としてそのような医師になれるよう頑張っていきたいと思っております。

この上天草地域には学生の頃から度々実習や旅行などで訪れたことがあり、そのたびに雄大な自然と地域の皆様の温かさに触れる機会が多くあり、このたびこの上天草総合病院で働けることを大変うれしく思っています。まだまだ至らぬところも多くご迷惑をおかけすることも多々あるかとは思いますが、どうか温かく見守っていただければと思います。少しでも早く皆様のお役にたてるよう日々精進してまいります。これからどうぞよろしくお願い申し上げます。



## 平成30年度 第2回上天草総合病院地域連携会議

地域医療支援課 森口 留美



9月20日(木)午後7時から平成30年度第2回上天草総合病院地域連携会議が開催されました。今回は、姫戸・龍ヶ岳・天草市地区を対象として、院内を含め46名の参加がありました。

蓮尾事業管理者のあいさつに始まり、脇田院長の「看取りについて」では、看取りの状況と場所に依じた看取りについての講演内容でした。講演の中で、国民の意識調査で、「自宅で最後まで療養したい」と「自宅で療養して必要になれば医療機関等を利用したい」を合わせると、約6割の人が自宅で療養したいと回答されていました。しかしながら、病院での死亡は8割に達しており、最期まで自宅で療養するのは、本人や家族の不安、家族の介護負担があり、困難と考えているとの結果でした。「自宅で最後まで自分らしく生きることを支援して、出来るだけ在宅で見ていける多職種連携協働の地域包括ケアシステムの構築、それには介護と医療の両方に関わる訪問看護を充実して連携していくことが必要」と話されました。

参加頂いた開業医の先生からは24時間拘束されることになるので自宅での看取りは厳しい、病院と連携でき、訪問看護と協働して出来るようシステム化されればとの意見がありました。施設でも看取りをしているが、医師一人に対応しているため負担があり、病院と連携が取れば安心して看取りに取り組んでいけると感じていますとのことでした。それに対して、蓮尾事業管理者から現状では医師不足により厳しいですが、医師確保に取り組み、在宅での看取りを推進していく方向で考えていますと回答されました。

また、訪問看護ステーションからは自宅で看取るには家族の不安や負担が強いこと、家族の覚悟が必要であること、スタッフにはコミュニケーション能力が求められ、信頼関係を築くことが大事であると話されました。

今回、それぞれの立場での話を聞くことができ、その人らしい最期に寄り添い、看取りに取り組んでおられることを感じました。



## 上天草総合病院大運動会

事務長 尾崎 忠男

平成30年9月29日待ちに待った運動会。あいにくの天候により病院隣の体育館での開催となったが、記憶に残る大変盛り上がった運動会となった。実行委員においては仕事で忙しい中、小学校のグラウンドに足を運びスタート、ゴール、準備物の確認等本番さながらのイメージを描きながら汗したのでちょっと残念。プログラムも雨天用は、まったくもって考えておらず、あわてて変更した。前日から万国旗を吊りし、入退場門を設置し各団旗を貼って準備していくと徐々に運動会の雰囲気醸し出していった。



当日は、サンシャイン井手尾による元気な選手宣誓に始まり鶴浜助産師によるエアロビ準備体操は、ちょっとハードだったけど楽しかった。顔を濡らして

に走りながら転んでしまった。会場いっぱい笑いの渦に包まれた。看護学生による応援合戦、各学年趣向を凝らした演出で見ている観客を楽しませてくれた。圧巻は、巷で話題のダンシング・ヒーローを披露してくれた3年生の演舞だった。樋口学校長の仮装も見どころだった。終わってみれば、樋口団長率いるグリーンチーム



の圧勝で閉幕した。リレー競技がなかったのが残念だったが、屋内ならではの楽しい終始笑い、笑顔の絶えない運動会だった。来賓の方々も満面の笑顔で最後まで観覧していただ

いた。感謝、感謝です。けがもなく無事に最後まで終えられたのも参加された全ての方々のおかげです。

350名の参加者の皆さんお疲れ様でした。3年後の運動会も楽しみにしててください。

粉を顔いっぱい真っ白、真っ黒にしたり、バットを頭につけ周回しゴールに向かうが、まっすぐ進まず右に行ったり、左に行ったり挙句には、斜め



## 戴帽式を終えて

## 上天草看護専門学校

42期生 平田 輝世

戴帽式を終えて、憧れの看護師に一步近づけた嬉しさとこれからの実習への不安を感じました。入学してから半年間、看護の基礎の分野を学習し多くのことを学んできましたが、これまで以上に学びを深めていかなければならないと感じました。

この日を迎えるにあたり、日頃指導して下さる先生方、いつも助けて下さる先輩方、私の夢をいつも近くで応援してくれる家族、同じ夢に向かって共に学んでいる仲間感謝の気持ちでいっぱいです。

戴帽式でナースキャップを戴き、また、ナイチンゲールより灯火を戴きました。これまではない責任を感じ、今まで以上に自覚をもって講義や実習に取り組んでいかなければならないと強く感じました。



これから実習で、直接患者さんに触れ、これまで経験しなかった多くのことを経験すると思います。時には思い通りにいかず悩むときもあると思います。その時は、看護の道を志した頃の自分、

戴帽式でナースキャップを戴いた時の気持ちを思い出し、患者さん一人一人にあった看護を提供できるように努力していきたいです。

また、戴帽式で誓ったナイチンゲール誓詞を胸に刻み、一緒に戴帽式を迎えた仲間とこれからの実習を乗り越え、みんなで自分の理想とする看護師になれるように一日一日成長しながら頑張っていこうと思いました。どんな時も支えてくれる周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、患者さんの気持ちに寄り添うことのできる看護師になれるように頑張ります。



## 研修会・勉強会の行事予定表

11月1日(木)	学術講演会 「循環器疾患における抗血栓療法のエビデンスを構築する」 熊本大学大学院生命科学研究部循環器内科学 准教授 海北 幸一先生	18:45～ 当院6階講堂
11月7日(水)	学研・基礎研修 アラームが鳴ったらこうする！ 輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱い方 ～トラブルから学ぼう～	18:20～ 当院6階講堂
11月8日(木)	糖尿病教室 ・糖尿病の大血管障害(心臓病・脳卒中の話) ・健診の話 ・食事指導	13:15～ 当院6階講堂
11月16日(金)	心臓リハビリテーション教室 「循環器系に作用する薬の話」	14:30～ 当院6階講堂
11月21日(水)	学研・中堅研修 食べることは生きること ～歯科医と一緒に口腔ケア～	17:30～ 当院6階講堂
11月23日(金)	上天草けーな健康フェア	10:00～15:00 松島総合センターアロマ

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については、地域医療支援課『TEL0969-54-7373(直通)』『TEL0969-62-1122(代表)』までお問い合わせ下さい。

## 編集後記

〇ついこの前まで、暑かったのに、朝夕はめっきり寒くなってきた。実りの秋を迎えて、各地域の神社には氏子の名前のある幟が立並んでいる。この一年、無事に過ごせたことへの感謝が伝わってくるようだ。穏やかな秋の日和が今少し続くことを願っている。(福田)

# 11月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
<b>内科</b> 代謝内科 消化器内科 呼吸器内科 脳神経内科	樋口 定信 和田 正文 早川 香菜美 熊大代謝内科	溝部 孝則 和田 正文 吉村 文孝 早川 香菜美 前田 幸佑 (第1・3・5)	樋口 定信 担当医 吉村 文孝 中村 太造	樋口 定信 溝部 孝則 和田 正文 守田 雄太郎 担当医／早川 林 広隆(第1・3)	溝部 孝則 担当医 早川 香菜美	
	※脳神経内科の診療は、第1・第3木曜日午前9時から12時まで予約制となります。					
<b>循環器内科</b>	脇田 富雄	脇田 富雄	堀内 賢二	堀内 賢二 (第2・4・5)	脇田 富雄	
	※11月より循環器内科の診療は、2人体制となります。					
<b>小児科</b>	船曳 哲典	熊大	船曳 哲典	熊大	船曳 哲典	
<b>外科・肛門外科</b> <b>消化器外科</b>	福田 誠	城野 英利	蓮尾 友伸 ／ 福田 誠	城野 英利	大堂 雅晴	
	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	—	藤松 晃一	
<b>整形外科</b>	※月・水・金曜日の診療希望の方は、事前にお問い合わせください。 ※毎週火曜日の診療開始は10時20分から、受付は11時までとなります。					
	産婦人科	姫野 隆一	—	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一
<b>耳鼻咽喉科</b>	※産婦人科の診療は、予約制となります。					
	—	熊大	—	熊大	熊大	11/9(金)
<b>眼科</b>	粟井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	
	※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。					
<b>皮膚科</b>	—	—	—	尹 浩信	—	
<b>泌尿器科</b>	—	小川 愛一郎	—	—	—	
<b>超音波・</b> <b>内視鏡センター</b>	蓮尾 友伸 城野 英利	蓮尾 友伸 福田 誠	城野 英利 和田 正文	蓮尾 友伸 福田 誠	福田 誠 城野 英利	
	<b>歯科・口腔外科</b>	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博
※午後は、13時～16時30分までの受付です。						
<b>教良木診療所 応援</b>	担当医	中村 太造	応援	応援	吉村 文孝	
<b>御所浦診療所 応援</b>					竹下 哲二 (午後)	

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※歯科口腔外科は月～金の午後も診療を行います。